



「可能性に挑戦」

校長 杉江哲治

平成18年4月に開校した本校は、この「可能性に挑戦」という言葉を大切にしてきました。果たして、挑戦するのは誰なのか。そもそも本校の子どもたちは、障害の軽重に関わらず、一人一人が無限の可能性を秘めています。子どもたちが、自らの可能性に挑戦する。なるほど、自らが目標を立てて、その目標に向かって、粘り強く努力を積み重ねていく。子どもたちが、挑戦するという意味にも受け取れますね。

では、私達教職員は、どうすればよいのか。この2年間、先生方が自らの可能性に挑戦し、子どもたちを成長させていく姿を、たくさん目にしました。授業で、行事で、部活動で・・・。先生方に感謝です。

来年度は、創立20周年、そして、大場校舎での授業がスタートします。再スタートするには、絶好のチャンスです。私達教職員が、改めて特別支援学校の教員として「可能性に挑戦」する年です。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いします。

さくら Shops

B高

A高

A・B中

3月11日(火)に、さくら Shops を開催しました。3年生が卒業して初めての販売活動で、最初は緊張した様子でしたが、接客に少しずつ慣れてくると、大きな声で呼び込みをしたり、お客様からの質問に対して丁寧に答えたりする姿が見られました。

参加した生徒からは、「3年生がないので心配だったけど、頑張りました。卒業生にもたくさん会えたし、商品も完売したので嬉しかったです。」と感想がありました。



3年生が卒業し、新体制での初めての販売活動となりました。A高で作った「すいーとルンルン」や、他校と作業所から仕入れたジャム、クッキーを販売しました。当日に向けて、ジャムの仕入先に連絡して、パンに塗る以外のジャムの美味しい食べ方を教えてもらったり、明るく接客できるように販売練習を行ったりしました。

当日は、みんなで協力して笑顔で接客し、商品はほぼ完売することができました。お買い上げいただいた皆様、ありがとうございました！



今年度よりA・B部門の中学部合同での販売活動として『さくらマルシェ』に取り組み始め、今回は初めてのさくら Shopsへの出店となりました。

12月に校内で販売した際の反省を生かし、接客練習を繰り返し行ったり、レジ周りの業務をAB部門で分担したりしてこの日に向けて準備してきました。

当日は少し緊張した様子も見られましたが、次第に笑顔で接客できるようになり、練習の成果を発揮することができました。



《スクールバス下校便時刻変更等のお知らせ》

4月8日(火) 入学式、始業式、新任式

*新入生以外の児童生徒は、森本11:20下校 大場11:40下校（いずれも給食なし）

<スクールバス>（特別下校便） 森本11:30発、大場11:50発になります。

*来年度、職員の各種書類及び教材作成期間として、5月と1月に各一週間の早帰り期間を設けます。（5/12～16及び1/26～30に5限後特別下校）ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。